

# タットン会 通信

2005. 9. 24

今年度のタットン会は、独立行政法人福祉医療機構（障害者スポーツ支援基金）からの助成金交付も受けながら活動していきます。より多くの方々と共に障がいに対する理解を深めていきたいと思っています。

- ◎ タットン会ホームページ YAHOOでは{タットン会}で検索出来ます <http://www.geocities.jp/tattonkai/>
- ◎ 日時・場所についての確認のみ→ボランティアセンター 046 (825) 0017

2005年夏、上の台中学での37回目のタットン会がありました。やはり、上の台となると交通手段も限られ参加数は40名弱でしたでしょうか？しかし、内容はとても濃いものになりました。

独立行政法人の助成金から、2台の卓球ロボットマシーン（右図参照）を購入させて頂きました。早速の効果が現れました。ほとんどのボールが一定して同じところに来るので、ラケットに当てることが難しい子でも、ボールを当てる乐趣を感じること・次々にボールが来るので集中することが出来る…等、今までにないトレーニングになりました。



## 台風といえば～

台風の影響で、初めてタットン会が中止になるか？とも心配されました。しかし、2年前15回目のタットン会では大雨が続き、崖崩れのためバスがストップしてしまった時の事を思い出します。

そう言えばあの時、江ノ島から来てくれた高校生は浦賀駅からタクシーで、駅からビショビショになって歩いてくれたボランティアさん…（タットン会通信 NO15 に掲載、ホームページで見られます）。今でもあの時の感動と驚きは、忘れることが出来ません。本当に多くの方々に支えられて来ているのですね！

## 握手しよう！

開始前、夏の校内研修で公郷中学の川端先生に教えて頂いた、コミュニケーションの導入「最大の笑顔で握手」をやってみました。参加者全員で初めて行なってみたのですが、様子を見てみると多少耳を押さえながらも渋々と握手してくれる子もありましたが、「多くの方々とふれあう」一つのユニークな取り組みになりそうです。

## 午後はプールでスイカ割り

夏と言えばやはりスイカ割り。なかなかそういう機会も少なくなってきたね。前日八百屋さんに行ったら「今年はいつくるか待ってたのよ～、2・3日前までは、スイカ割り用のスイカをとって置いたのに、市場に持つて行ってしまったわー」と。

毎年、この時期にだけしか買い物に来ない私に～何とありがたいお言葉。一個だけしかないスイカを安く売ってくれました。



## 水上歩行



一個しかないスイカを割らずに行なうために、新聞紙で棒をつくりました。意外とこれは良いかも知れません。いい音が出るし、目隠しが怖い子も見ながら叩いても割れない。割れないで何度も叩いていい音が出る～。水上歩行も楽しんでいました。

## お子様記録カード・感想より 今日やったこと・気付いたこと

- ※ 1 最初は、R君とボラ2人合わせて4人でラリーをしていたのですが、どうやらたくさん打ちたかったらしくご機嫌が悪くなってしまったので2人でラリーをしました。低く速いシャトルでもあっさりと受け、ラリーが激しくなるにつれ笑顔で打ち返してきました。激しいラリーが好きなようです。
- 途中機嫌が悪くなつたみたいな表情へ、それは「早くやりたい」という意思表示だったと思うのでR君のペースに合わせてドンドンやつたほうが良いと感じました。(Hさん)
- ※ 2 投げたシャトルを打つ・ラケットを上げて上で打つ、とてもセンス良くラケットに当たります。ふわっとしたシャトルを右上に上げたものは全部打ち返せました。— 見本は言葉ではなく、実際の行動で見せると出来ます。初めてなので不安そうでしたが、お母さんがいることを確認して安心していました。(Wさん)
- ※ 3 久しぶりでしたが、Nさんは上手なのでバックが打てるようになればいいなと練習しました。バックサーブもかなり上手になりました。  
～暑かったのに、一生懸命で休みも取らずにサーブ練習をしました。(Iさん)
- ※ 4 卓球マシーンでは、5・6回連続で入りました。初めて入ったときの顔は、とっても嬉しそうで輝いていました。(N・Kさん)



この日、神奈川県社会福祉協議会からタットン会の活動の様子についての取材がありました。

担当の飯島様は、午前中のタットン会にひきつづき、午後のプール遊びの最後までお付き合い下さいました。

取材に関しては“KANAGAWA”福祉タイムズという機関誌、2005年9月号No646の12面(裏面)の「かながわHOT情報」に記載され、約16,500部を神奈川県内の福祉団体、施設、民生委員、関係機関の他、都道府県自治体、都道府県社会福祉協議会等へ配布されるようです。

この機関誌の歴史は永く、昭和27年1月30日からスタートしており毎月発行されているものです。これからスポーツに親しむことが出来るボランティア団体が、益々増えていくことも願っております。

ホームページは<http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/>

## 第38回タットン会 ~本日 9月24日の流れ 於 サブアリーナ

- 9:00～ 準備・受付  
9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・聞き取り 自己紹介・握手をしよう！  
体操(ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ (持続回数に挑戦など)  
10:20 休憩  
10:40～ 後半の部開始 試合をやりましょう！  
11:10頃 パラシュート みんなで一緒に！  
11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形に(手話コーナー)・けがの確認  
11:40頃 解散です！

### 《 4年目 2005年度の活動予定 》

9月24日(土) サブアリーナ本日(研修会 3)	2005年 <u>1月21日又は28日</u> 未定
10月15日(土) 県立保健福祉大学決定	<u>2月18日又は25日</u> 未定
11月19日(土) サブアリーナ決定(研修会 4)	<u>3月18日又は25日</u> 未定
12月17日 未定(第4回タットン大会)	

お知らせ

独立行政法人福祉医療機構の助成金で、卓球ロボットマシーン・卓球バドミントンラケット、ボール、シャトル等を購入させて頂いております。文責 タットンかず